

授業科目

公衆衛生学

担当教員名 松岡 輝彦、鈴木 力	対象学年	1	対象学科	救急
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	

授業の概要

人々の保健、福祉に関わる公衆衛生的なさまざまな事項についての理解は、救急医療も含め、医療に携わるすべての分野において基礎となるものである。

本科目では、公衆衛生の基本的な概念を学習するとともに、わが国における保健・衛生の変遷と現状、保健医療制度や社会福祉制度など社会保障制度の仕組みと現状などについて学習する。

授業の目的

公衆衛生の基本的な概念を理解する。また、わが国における保健・衛生の変遷と現状、保健医療制度や社会福祉制度など社会保障制度の仕組みと現状などについて理解する。

学習目標

1. 公衆衛生の基本的な概念／考え方を理解するとともに、わが国における保健・衛生の変遷と現状、保健医療制度や社会福祉制度など社会保障制度の仕組みと現状などについて理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	公衆衛生とは	講義	松岡 輝彦
2	保健医療制度の仕組みと現状（1）	講義	松岡 輝彦
3	保健医療制度の仕組みと現状（2）	講義	松岡 輝彦
4	保健医療制度の仕組みと現状（3）	講義	松岡 輝彦
5	保健医療制度の仕組みと現状（4）	講義	松岡 輝彦
6	保健医療制度の仕組みと現状（5）	講義	松岡 輝彦
7	保健医療制度の仕組みと現状（6）	講義	鈴木 力
8	保健医療制度の仕組みと現状（7）	講義	松岡 輝彦
9	保健医療制度の仕組みと現状（8）	講義	松岡 輝彦
10	社会保障と社会福祉を支える仕組み（1）	講義	松岡 輝彦
11	社会保障と社会福祉を支える仕組み（2）	講義	松岡 輝彦
12	社会保障と社会福祉を支える仕組み（3）	講義	松岡 輝彦
13	社会保障と社会福祉を支える仕組み（4）	講義	松岡 輝彦
14	社会保障と社会福祉を支える仕組み（5）	講義	松岡 輝彦
15	まとめ	講義	松岡 輝彦

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 上巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	9,800円+税	
参考書						
その他の資料	必要に応じて参考資料を適宜配布する。					

評価方法

科目試験（100%）

不合格者に対しては、1回再試験を行う。

必要な場合、レポートを課し、その結果も評価対象とする。

履修上の留意点

本科目では、基本的事項を効率よく理解するために、指定の教科書を使用する。
授業前に教科書を熟読しておくこと。授業中は、講義内容を理解し、重要な事項はその場で頭に入るように配慮した講義を行うので、ノートはとらず、メモ程度にして考えるゆとりを作る。授業後の復習も必須である。

オフィスアワー・連絡先

鈴木：水曜日12時～13時。その他、連絡していただければ、適宜時間を調整します。
E-mail：tsutomu-suzuki@nuhw.ac.jp